

奈良県の労働市場の動き（平成28年10月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.18倍で、前月より0.05ポイントの上昇となりました。
前年同月比では、0.15ポイント上回りました。
- 全国は1.40倍で、奈良県は0.22ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.31倍で、奈良県は0.13ポイント下回りました。
- 有効求人人数（季節調整値）は、22,385人、前年同月比で5.2%の増加となりました。
前年同月比では、18か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、19,050人、前年同月比で7.5%の減少となりました。
前年同月比では、64か月連続で減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は1.84倍でした。
前月より0.08ポイント低下しました。
- 新規求人人数（季節調整値）は、8,226人、前年同月比で3.1%の増加となりました。
前年同月比で、4か月連続で増加となりました。

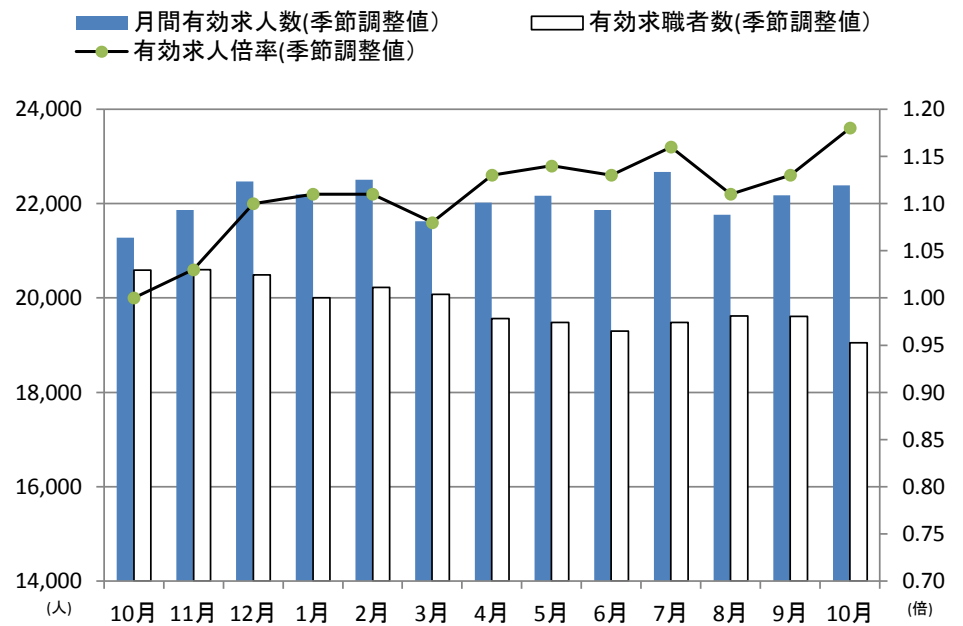
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「製造業」、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」で増加しました。

建設業(前年同月比9.1%増)、
製造業(同3.6%増)、
運輸業、郵便業(同12.7%増)、
卸売業、小売業(同4.0%増)、
宿泊業、飲食サービス業(同15.7%増)、
医療、福祉(同0.6%増)、
サービス業(他に分類されないもの)(同14.9%増)

- 新規求人人数（原数値）のうちパート求人は4,480人でした。
パート求人の比率は50.5%で、比率は前月に比して1.5ポイント上昇しました。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,470人で、前年同月比で15.9%の減少となりました。
前月に比べて4.4%増加しました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,235件でした。
前年同月比で45.1%の減少となりました。
- 雇用保険受給者実人員は4,258人でした。
前年同月比で21.8%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成27年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)

